## WHO Age-Friendly Cities Project Two Years Later

# 高齢者にやさしい都市 プロジェクト

2年目のチェックシート

#### 世界保健機関

WHO (World Health Organization)

訳:日本医療福祉生活協同組合連合会

〒169-0073 新宿区百人町3-25-1 サンケンヒ ルチ ンク 4F Tel 03-4334-1580 Fax 03-4334-1585 http://www.hew.coop

#### 1 調査の目的

この調査の目的は貴市がWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに参加して以来、 貴市で何が起こっているかを知ることです。このプロジェクトに関わった35都市は この調査に参加することをお誘いいたします。この調査は45分ほどしかかかりませ ん。35都市で起こっていることを見つけ出すことは高齢者への配慮に関する今後の プロジェクトにとって貴重な情報となり、より高齢者に配慮した都市になろうとして いる他の都市にとっても有益なものとなるでしょう。

この調査を通して、成功事例やプロジェクトに高齢者が関わっている方法、プログラムを進める際に遭遇したであろう難問、そして活動を推進する際に役に立ったであろう「手段」を明らかにすることが出来るでしょう。この目的のために、調査には5つの主要な分野に関する質問が含まれます。

- 1. 貴市における高齢者にやさしいまちプロジェクトの立ち上げと運営
- 2. 提携と協力
- 3. 高齢者への配慮の推進
- 4. アクションプランの優先順位化と作成
- 5. 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施

これらのトピックの中には重複するものもあり、繰り返しの質問もあるかもしれませんが、それぞれのセクションで出来るだけ多くの詳細を頂きたいと思います。

2 一般的質問
<b>*1.</b> 都市名
<b>★2.</b> 役職 ○○○担当 (of national apex)
*3. 貴市におけるWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトでのあなたの役割(当時または現在)は?
*4. WHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに最初に参加した時、貴市はWHOあるいは他の団体と協定書あるいは覚書によって調査を実施しアクションプランを作成することを正式に確約しましたか?
□ No
□ Yes
「はい」の場合はお書き下さい。 WHOとの覚書、国家レベルでのAFC(Age-friendly City)

#### WHO高齢者にやさしい都市プロジェクト――2年後

*5. WHOへの登録から2年の間に高齢者への配慮の特徴と傷害を特定するために 貴市でフォーカスグループ法(グループインタビュー)が行われたことでしょう が、どこかの団体と調査結果を協議しましたか?(出来るだけ多く)
□ 市長
□ 他の自治体幹部
□ 市役所の特定の部局または課
□ 非政府団体(NGO)
□ 高齢者
□ 一般市民
□ その他(具体的に)
例:協同組合

	全くだ	`zい <del>&lt;</del>		<del></del>	こいに
	1_	2	3_	4	5
・高齢者への配慮に対する市政の意識を高めた					
・高齢者への配慮に対して市に住む高齢者の間で意 識を高めた					
・高齢者への配慮に対する一般市民の意識を高めた					
・市の計画や決定に高齢者を取り込んだ					
・他のことでは起こりえなかったであろう新たな提 携や協力関係が生まれた					
・他のことでは起こりえなかったであろう、高齢者により配慮した町にする新たなプロ ジェクトを 開始した					
・その他(具体的に)					
例:この取り組みはまだ内部で先駆的に行っており、市との取りâ は我々にはあてはまらない。未回答のほとんどはこの理由による。	且みとは	なって「	いない	こめ、第	31 6
I					

③ 貴市におけるWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトの 立ち上げと運営について
本章は、WHO高齢者にやさしい都市プロジェクトが最初にどのように立ち上がってスタートし、現在はどのように組織化され運営されているのかについてお伺いするものです。
*1. 貴市が最初にWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに関わった時、調査 を進めたりアクションプランの作成を手助けしてくれた、諮問または運営委員 会が準備されていましたか?
□ いいえ(質問3にお進み下さい) □ はい (質問2にお進み下さい)
*2. 貴市が最初にWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに関わった時、諮問または運営委員会の一員は誰でしたか? (該当するものは全て)
<ul><li>□ 高齢者</li><li>□ 市役所の代表</li><li>□ その他の役所関係の代表</li><li>□ 非政府団体の代表</li><li>□ 企業の代表</li><li>□ その他(具体的に)</li></ul>
<ul><li>★3. 貴市では現在、高齢者にやさしい都市プロジェクトを監視する諮問または運営委員会が準備されていますか?</li><li>□ いいえ(質問5にお進み下さい)</li><li>□ はい (質問4にお進み下さい)</li></ul>

*4. 現在、高齢者にやさしい都市プロジェクトを監督する諮問または運営委員会の 一員は誰ですか? (該当するものは全て)
<ul><li>□ 高齢者</li><li>□ 市役所の代表</li><li>□ その他の役所関係の代表</li><li>□ 非政府団体の代表</li><li>□ 企業の代表</li><li>□ その他(具体的に)</li></ul>
*5. 高齢者にやさしい都市プロジェクトは、貴市ではどのように組織され運営されているのかをお書き下さい。たとえば、市の職員がこのプロジェクトの担当になっているか、特定の問題に対処するために分科会が立ち上げられているかなど、組織的あるいは運営上の構造という点から出来るだけ詳しくお書き下さい。
例:健康づくり課・施設課を事務局として地区社協、地元の医療生協や介護団体によるプロジェクトが発足(○○年末月)。

*6. 貴市において 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施に向けて準備された と仮定して、 正式な報道の仕組みが整っていますか?
<ul><li>□ いいえ、まだ正式な報道の仕組みは整っていません。</li><li>□ はい、正式な報道の仕組みは整っています。</li><li>「はい」の場合は、誰(どの委員会)が報道するのですか?</li></ul>
*7. 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施のチェックにおいて、高齢者はどの 程度まで関わりますか?
<ul> <li>□ 1 =全く関わらない</li> <li>□ 2 ↑</li> <li>□ 3  </li> <li>□ 4 ↓</li> <li>□ 5 =大いに関わる</li> </ul>
コメント
'

*8. 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施ににおいて準備をしたり運営する際に何か難問に遭遇しましたか?
□ いいえ、何の難問にも遭遇しませんでした。
□ はい、いくつかの難問に遭遇しました。
「はい」の場合は、貴市が遭遇した難問についてお書き下さい。 例:問題の設定に関して困難がありましたが、関連する会員団体を活用したため、会合自身を組織するのはそれほど困難ではありませんでした。
*9. 高齢者にやさしい組織づくりや運営の構造をつくりだす際に、どんな手段があれば役に立ったと思いますか? (該当するものは全て)
□ 他の都市はどうやって高齢者にやさしい都市プロジェクトを組織して運営しているのかを知ること
<ul><li>□ 異なった組織的あるいは統治の構造について一般的にもっと知ること</li><li>□ 部門間のあるいは学際間の委員会の形成の仕方についてもっと知ること</li><li>□ その他(具体的に)</li></ul>

### 4 提携と協力

次に、WHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに関わらなかったら生じなかったであろう新たな提携や協力関係が、プロジェクトに関わって以来生まれているかどうか伺いたいと思います。たとえば、市の部局が一緒に活動するようになったとか、あるいは民間団体(たとえば企業など)との新たな協力関係が生まれたなどです。
*1. 貴市がWHO高齢者にやさしい都市プロジェクトに関わってから新たな提携や協力関係が生まれていますか?
□ 何も新たな協力関係は生まれていません。
□ はい、新たな提携や協力関係が生まれています。
「はい」の場合は、 (a) 誰が関わっているのか(たとえば自治体の部局、企業など)、(b)提携の目的、(c) 財政的な手配は整っているかなどをお書き下さい。

* 2.	新たな提携や協力関係を生み出す際に何かの難問に遭遇しましたか?
	何の難問にも遭遇しませんでした。 はい、難問に遭遇しました。
例ませ	い」の場合は、遭遇した難間についてお書き下さい。 : 調査は内部で行われたので、高齢者にやさしい都市に関する新たな提携関係を生み出そうとはしせんでした。この先駆的なステージが終了したら、地方自治体など他の団体との懇談を始めること会計します。
	提携や協力関係を生み出すために、どのような手段が役に立ったかもしれませか。(該当するものは全て) 他の市ではどんな提携や協力関係が生まれているかを知ること 部門間あるいは自治体間の提携関係の生み出し方についてもっと知ること 非政府団体や企業との提携関係の生み出し方についてもっと知ること その他(具体的に)

5 高齢者への配慮の推進
*1. 貴市では以下の事象のどれを通して高齢者にやさしい都市プロジェクトを推進していますか? (該当するものは全て)
<ul> <li>□ 該当なし(高齢者にやさしい都市プロジェクトは推進されていない)</li> <li>□ 特別なイベント</li> <li>□ 印刷物による情報提供(たとえばパンフレットやポスター)</li> <li>□ ウェブサイト</li> <li>□ ワークショップやプレゼンテーション</li> <li>□ メディアを介して</li> </ul>
貴市が高齢者にやさしい都市プロジェクトを推進する際のこれらのものやその他の方法の詳細をお書き下さい。

*2. 貴市における高齢者にやさしい都市プロジェクトの推進に高齢者はどの程度関わっていますか?
<ul> <li>□ 1 =全く関わっていない</li> <li>□ 2</li></ul>
コメント
<ul><li>★3. 高齢者にやさしい都市プロジェクトの推進の際に何か難問に遭遇しましたか?</li><li>□ 何の難問にも遭遇しませんでした。</li></ul>
□ はい、いくつかの難問に遭遇しました。
「はい」の場合は、遭遇した難問についてお書き下さい。 例:我々の活動は内部で行われたので。
''

#### WHO高齢者にやさしい都市プロジェクト――2年後

*4.	高齢者への配慮を推進する際にどんな手段が役に立ったと思われますか?
	他の都市が高齢者への配慮の推進に関してどんなことをしているか知ること 高齢者への配慮を推進する際にどうやって高齢者を取り込むかを知ること 地元に関係するもの(ポスターやパンフレットなど)に適用出来る推進のための 題材を利用すること その他(具体的に)

## 6 アクションプランの優先順位化と作成

次のいくつかの質問は、どうやって優先事項を選択し、どのプロジェクトに最初に取り組み、どのようなスケジュールでプロジェクトに取り組むかをまとめたアクションプランが作成されたかどうかに関するものです。
*1. 貴市では高齢者にやさしい都市プロジェクトのどれを短期的にあるいは長期的に取り組むかの優先順位を正式に決めましたか?
□ 正式な優先順位は決めていません。 □ はい、正式な優先順位を決めました。
「はい」の場合は、(a) プロジェクトに優先順位をつけるのにどのプロセスが使われたか、(b) プロジェクトの優先順位をつけるのにどの組織あるいはどの個人が関わったかについてお書き下さい。

#### WHO高齢者にやさしい都市プロジェクト――2年後

*2. プロジェクトに優先順位をつけやすくするために高齢者はどの程度関わりましたか?
<ul><li>□ 1 =全く関わらなかった</li><li>□ 2</li><li>□ 3</li><li>□ 4</li><li>□ 5 =大いに関わった</li></ul>
コメント
*3. 貴市は取り組むべきプロジェクトとそれらに取り組む期間の概要を示した、正式なアクションプランを作成しましたか?
<ul><li>□ アクションプランはまだ作成していません。</li><li>□ はい、アクションプランを作成しました。</li></ul>
「はい」の場合、 (a) どれが優先事項であると特定されたか、(b) 実施の時期をお書き下さい。

*4. アクションプランを作成する際に何か難問に遭遇しましたか?
ローはの難問にも準測しませんでした
□ 何の難問にも遭遇しませんでした。
□ はい、いくつかの難問に遭遇しました。
「はい」の場合、遭遇した難問をお書き下さい。
例: 多少は市の事情にもよりますが、作成しやすかったものもそうでなかったものもありました。
例:多少はIIIの事情にもよりまりが、TF放しやりがつにものもそうでながつにものもありました。
\\\\\\\\\
<b>*5.</b> どんな手段が 高齢者にやさしい都市のアクションプランを作成するのに役に
立ったと思いましたか?
□ 高齢者により配慮した都市になるためのアクションプランに関して、他の都
市がやっていることを知ること
□ アクションプランの作成の際にどのように高齢者を取り込むかを知ること
□ アクションプランの作成の仕方についてさらに知りたいこと
□ その他 (具体的に)

7 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施
最後に、貴市は高齢者に配慮した何か特定のプロジェクトを実施しているかを何 います。
*1. 高齢者への配慮に関連して貴市が開始、または終了したプロジェクトについて詳細にお書き下さい。(よろしければ、ウェブサイトへのリンク先をお書きいただくか文書をご提出下さい)

*2. 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施に際して、何か難問に遭遇しましたか?
<ul><li>□ 何の難問にも遭遇しませんでした。</li><li>□ はい、いくつかの難問に遭遇しました。</li></ul>
「はい」の場合、遭遇した難問をお書き下さい。 例:フォーカスグループのほとんどはアンケート調査を実施するためにいくつかの困難と向き合った ため、地域に見合ったものに修正する必要があります。
<b>*3.</b> プロジェクトを実施する際にどんな手段が貴市にとって役に立ったと思います
か? <ul><li>□ 高齢者にやさしい都市に関心のある個人の国際的なネットワークの一員であること</li><li>□ 高齢者にやさしい都市プロジェクトの実施に関して他の都市が行っていることを知ること</li></ul>
□ その他 (具体的に)

8 その他
<b>*1.</b> あなたの回答について明確にしたいことがある場合、再度連絡をとってもよろしいでしょうか?
<ul><li>□ いいえ</li><li>□ はい</li></ul>
「はい」の場合は、あなたに簡単に連絡が出来るような e メールアドレスをお書き下さい
*2. WHO高齢者にやさしい都市プロジェクトによって貴市がどのように変わったかについて、何か他に我々が知っておくべき事がありますか? もしあれば、お書き下さい。
例:2011年に県レベルのネットワークができた。

調査を完了いただき、ありがとうございました。